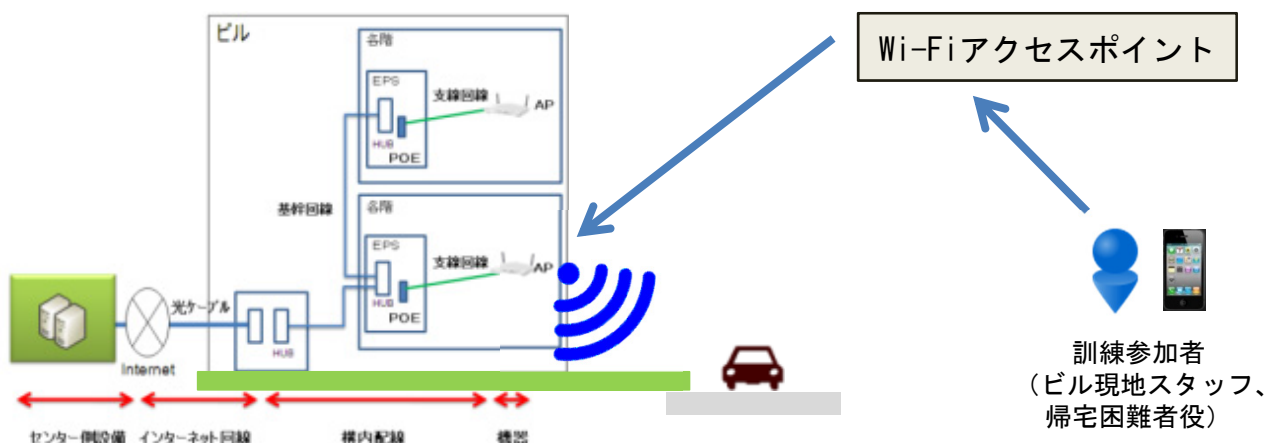


□Wi-Fi環境への接続訓練イメージ



- ・大震災発生想定時刻（14:00）後、現在7ビルで展開中のワイヤ・アンド・ワイヤレスによる公衆無線LANサービスを利用してWi-Fi環境へ接続
- ・上記時刻において帰宅困難者役が「訓練用チラシ」を受領し、記載の手順に従いWi-Fi環境へ接続
- ・接続後、訓練用チラシ記載のHP（ビル災害情報システム）を閲覧

□帰宅困難者誘導訓練イメージ

面的無線LAN事業実施エリア内の帰宅困難者受入ビル※への帰宅困難者誘導訓練

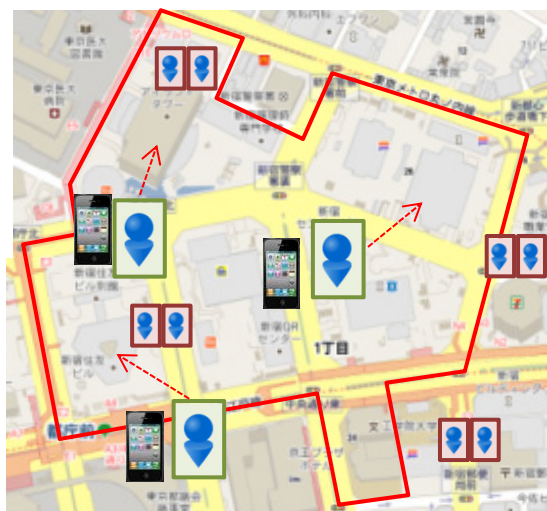
※本訓練実施に限定した呼称であり、実際の大震災発生時に帰宅困難者受入可能との意ではない



『環境情報防災キオスク用災害ビル情報システム』

- ・各ビルの建物状況や受入可否情報を入力・表示するシステム（工学院大学村上准教授・中島准教授でシステム構築中）
- ・発災想定時刻後、ビル現地スタッフにてPC、タブレット端末、スマートフォン等から適宜情報入力。当該システムはインターネット上にあるため、Wi-Fi環境接続後に入力可能

<帰宅困難者役の誘導イメージ>



- ・発災想定時刻（14:00）にWi-Fi接続し、訓練用チラシ記載の災害ビル情報システム（HP）を閲覧の上、各ビルへ移動